

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E1421016		ピアノ (Piano )																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
選択	1	4	教育学部 平成31年度以前入学生用			氏名 田中 星治 E-mail tanaka@oita-u.ac.jp 内線 7618												
授業の概要	ソナタ、もしくはそれ以上のピアノ作品を用い、高度な演奏および伴奏技法を習得する。																	
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 ピアノの高度な技法を習得できる。																		
目標2 高度な歌唱教材に対応する演奏技法を身につけることができる。																		
目標3																		
目標4																		
目標5																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1 ガイダンス																		
2 高度なピアノ演奏法の考察(1) 技巧について																		
3 高度なピアノ演奏法の考察(2) 表現について																		
4 ピアノ楽曲分析(1) モティーフについて																		
5 ピアノ楽曲分析(2) 和声について																		
6 高度なテクニック習得のための実践(1) 指のメカニクについて																		
7 高度なテクニック習得のための実践(2) 腕の使い方について																		
8 高度な演奏表現のための実践(1) 左右のバランスについて																		
9 高度な演奏表現のための実践(2) ピアノの響かせ方について																		
10 表現としてのピアノの可能性について(1) 作品の解釈について																		
11 表現としてのピアノの可能性について(2) バランス感覚について																		
12 アンサンブルとしての伴奏の意義について(1) 調和した演奏について																		
13 アンサンブルとしての伴奏の意義について(2) 呼吸を活かした表現																		
14 高度なピアノ技法を活かした伴奏の実践																		
15 実技試験に向けてのまとめ																		
ラーニング ポイント グループ	A:知識の定着・確認 B:意見の表現・交換 C:応用志向 D:知識の活用・創造	ピアノの演奏を通して、音楽表現に必要な高度な演奏技術を身につける。さらには楽曲の表現の可能性を模索し、作品を通して受講者の主体的な演奏技法を引き出すことを目指す。				工夫 その 他の	ピアノ実技なので、個人指導、およびグループ指導を行い、学生とのディスカッションの中で、解釈の可能性を探る。											
時間外学習 の内容と時間 の目安	準備 学修 事後 学修	与えられた課題を前もって準備する。ハノンやエチュード等、指のトレーニングのための教材を活用すること。(10h) 授業で行った内容を再確認し、事後の練習に生かす。(10h) 演奏会場で行われる演奏会にできるだけ足を運ぶこと。																
教科書	任意のピアノ曲の楽譜、伴奏譜(出版社は問わない)																	
参考書	そのつど指定する。																	
成績 評価 の 方法 及び 評価 割合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10						
	授業への取り組み	40%																
	期末試験	60%																
評価について	評価については、具体的な到達目標で掲げた内容について、実技試験で評価する。 到達目標に向けた準備の過程についても、評価の中に盛り込む。																	
注意事項	毎日の練習の積み重ねが重要。																	
備考																		
リンク	URL																	